

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	セーフ南阿佐ヶ谷		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 3 月 17 日		～ 令和 7 年 3 月 24 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和 7 年 3 月 17 日		～ 令和 7 年 3 月 24 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 26 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の意識が高く、常に連携を取りながら療育に当たっている	ミーティングやSNSグループ等を通して情報共有を丁寧に行っている	療育後の振り返りの時間をしっかりとるようにする
2	各種の研修を通して療育の質の向上を目指し、また法令順守の精神を養っている	外部の研修を取り入れ、特に虐待防止・身体拘束適正化については2か月に1回連絡会議を行っている。	スタッフが受講してきた各種の研修を他のスタッフに共有できるように手配していく
3	保護者との関係の構築を目指し、家庭のご希望を療育に取り入れている	定期的な保護者面談だけでなく、適宜電話や訪問によってご家庭との連携を図っている	相談しやすい体制を構築し、施設内の出来事を極力見える化していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携が限定的である	商店街の行事への参加などはできているものの、他の放課後等デイサービス、保育所、学校、児童館等との連携が不十分である。	各分野に担当者を配置して地域との連携を深めていく
2	各種のマニュアルが一部のスタッフに共有されていなかった	SNSで共有していたが、SNSのグループによって共有が図れていないグループがあった	SNSの運用を見直し、全スタッフが共有できるようにする
3	保護者間の交流がない	イベントを増やしその中で保護者の交流を図っていきたい	施設外でのイベントを企画し保護者のご参加をお誘いする